



CHIKUMA & CO.,LTD.

株式会社チクマ

インターンシップレポート

～ 学ぶ・働くみんなの名脇役チクマに潜入！～

龍谷大学 3 回生 藤澤美來

大阪経済大学 3 回生 田辺かほ

大阪樟蔭女子大学 2 回生 田中友唯

大阪樟蔭女子大学 2 回生 勝田萌友

目次

- 1 . 会社概要
- 2 . 2023年度インターン実習生の日程
- 3 . 各事業部の紹介
- 4 . 人事担当さんへのインタビュー
- 5 . インターン実習生の感想



1. 会社概要

株式会社チクマとは

株式会社チクマは1903年創業のビジネスユニフォーム、スクールユニフォーム、婦人服の生地・素材、そして製品を取り扱う企業です。

大きく分けて、「キャンパス事業部」「アルファピア事業部」「ユニフォーム事業部」の3つがあります。

2. 2023年度インターン実習生の日程

私たちは10日間インターン生として

2人1組に分かれ下記の日程で(株)チクマに潜入してきました！

日程	藤澤・勝田	田辺・田中
8/28(月)	スケジュール説明 会社概要 研修体験	
8/29(火)	ユニフォーム事業部	キャンパス事業部
8/30(水)	ユニフォーム事業部	キャンパス事業部
8/31(木)	ユニフォーム事業部	アルファピア事業部
9/1(金)	ユニフォーム事業部	アルファピア事業部
9/4(月)	キャンパス事業部	ユニフォーム事業部
9/5(火)	キャンパス事業部	ユニフォーム事業部
9/6(水)	アルファピア事業部	ユニフォーム事業部
9/7(木)	実習生で会社HP掲載用のレポート作成	
9/8(金)	実習生で会社HP掲載用のレポート作成	

3 . 各事業部の紹介

キャンパス事業部

キャンパス事業部では主に学校向けの制服の生地販売や製品の企画・製造・販売を行っています。

【インタビュー】

生産課所属の入社1年目 高重さん / 先輩社員 瀬川さん

お二人にインタビューをしました！

Q . 入社した理由を教えてください。

高重さん

小さいころから服や裁縫が好きだったので、大学でも繊維や服飾系のことを学んでいて、その中で学生服やユニフォームに興味を持ちました。それで、服飾関係や繊維系の商社を中心に就職活動を始めて、学生服に関われるというところで、(株)チクマに入社を決めました。



Q. 入社前後のイメージの違いはありますか？

高重さん

入社前は実際に日々どんな業務を行うのか全く想像できてなかったのですが、パソコンでする仕事結構多かったところは入社前後でイメージが違ったかなと思います。

Q . キャンパス事業部の好きなところとは？

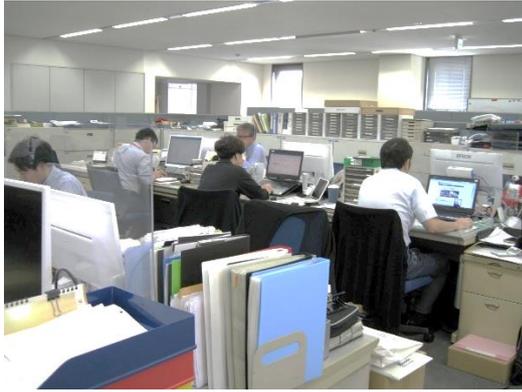
瀬川さん

みんな優しいところです。わからないこと・失敗することが多々ありますが、見捨てず、フォローしてくださり、すぐに教えていただける環境があるのでとても働きやすいです。

高重さん

私も被ってしまうんですけど、なにより人が優しいところです。

Q. キャンパス事業部でのやりがいは何ですか？



瀬川さん

私が、1年目がずっと生産のアシスタントとして、付属(ボタンやファスナー等の部品)の手配とか請求書とかをずっとやってて、今2年目になってやっと生産として工場さんに発注したりとかっていう業務を始めたところなんですけど、1年目は自分が手配した付属とかが出来上がってついて

いるのとか見たらすごい嬉しくて。今は自分が発注したものが出来上がってきてるからやっぱり同じなんですけど、商品を見たときにすごくやりがいに感じます。

高重さん

まだ入社して5ヶ月くらいなんですけど、自分が付属の発注とかしたときに、地元の知っている高校や中学校の名前を見つけたら、「あそこで着てた制服がこうやって作られてるんだ」と思って、やりがいを感じます。

Q. どのような人がキャンパス事業部に向いていると思いますか？

瀬川さん

はっきり自分の意見を言える人だと思います。どのような状況になっているのか、自分の困っていることは何か・わからないことが何かは自分しか分からないので、認識に差異がでてしまって誤った製品を作成したりしないためにも大切だと思っています。

【インターン生から見たキャンパス事業部】

魅力

→キャンパス事業部では、“学生”という短くも人生に強く残る大切な時期に間接的に関わることができる部分が魅力だと思った！

→ジェンダーを考慮した制服がたくさん作られていて、多様性について考えるきっかけになるところが魅力的！



体験する前後で変わった点

→体験する前は、制服を作っていると言われても親近感が湧かなかったけど、実際に身近な学校の制服を製作していることを知って、親近感が湧いた。

→ジェンダーの問題を解決するために、制服が男女同じになるような見た目にするか種類(ズボン、スカート)のパターンをつくるか、など色々な方法があることを知った。

体験内容で驚いたこと

→学生服は生地の色身を変えてはいけないため、サンプルを比較できるように保管していたところ。

→柄の会を見学してみて、デザインを決定するだけではなく、人気のある柄や色の調査、大きさ、太さの基準まで決めていることに驚いた。

雰囲気

→にぎやかで明るい雰囲気があり、社員さん同士の声掛けなどの助け合いが多かった！

アルファピア事業部

アルファピア事業部では主に企業団体向け既製ユニフォームの企画・製造・販売を行っています。

【インタビュー】

営業課所属の入社4年目 杉田さん / 先輩社員 乾さん お二人にインタビューをしました！

Q. 入社した理由を教えてください。

杉田さん

ファッションが好きで大学で学んでいる中で、学生服に興味を持ち、就活中にチクマを知りました。自分が好きなことを仕事にしたいと思っていたのでチクマに入社しました。



Q. 入社前後のイメージの違いはありますか？

杉田さん

社内の人みなで頑張ろうという温かい雰囲気は自分にあっていると入社前に感じました。入社後も、いい意味でギャップは無かったです。

Q. アルファピア事業部の好きなところとは？

杉田さん

周りの人が温かいところが好きです。

乾さん

上司・先輩・後輩に恵まれていると思います。

Q. アルファピア事業部でのやりがいは何ですか？

杉田さん

女性営業のチームだけで商品企画をする機会があり、それを新商品として売り出してもらえました。実際に着用しているお客様と話す機会があり、商品のことを褒めてもらった時にやりがいを感じました。

乾さん

提案した商品を気に入ってもらえて、採用されたらすごく嬉しいし、それを社員全員が着ている姿を見ると達成感があり、やりがいに結びついていると思います。

Q. どのような人がアルファピア事業部に向いていると思いますか？

乾さん

素直で好奇心のある人かな。分からないことは素直に聞き、できることは自分から動くことで、受け身の仕事ばかりではなく、色々なことを吸収できると思います。常に問題意識をもって仕事に取り組める人だと、事業部が発展していくのかなと思います。

Q. これからアルファピア事業部でよりよくしていきたいところはありますか？

乾さん

デジタル化されていない部分が多いので、デジタル化。その人しか分からない仕事が多いため、データで残すことで引継ぎがしやすいので、みんな



でそれをすればスムーズに引継ぎができると思います。また、制服業界でシェアを拡大していくために、情報を集めて営業していきたいです。

【インターン生から見たアルファピア事業部】



魅力

→ドラマや表紙などに有名人を活用して宣伝効果があるので、知名度が上がりやすいんじゃないかなと思った！

→スタイリングなどもできて、アパレルに近い業務ができる！

→他企業とのコラボ商品もある

体験する前後で変わった点

→体験前はカタログを作成する事務的な作業だけをしているのかと思っていたが、制服の魅力を伝える営業も重要だと分かった！

体験内容で驚いたこと

→商品選定の中でスーツの裏地の長さで夏も着やすくなっていたりすることなど、機能性や耐久性にもこだわっていた。また、提案をする中で得意先のイメージカラーや流行も取り入れていたことにも驚いた！

雰囲気

→ほかの事業部に比べて女性の方が多く育休から復帰して働いている方もいるので、女性は特に働きやすい環境だと思う！さらに仲が良く、流行への意識も強いと感じた。

ユニフォーム事業部

ユニフォーム事業部は企業団体向けにオーダーメイドユニフォームの企画・製造・販売を行っています。また、海外販売事業も行っており、欧米のアパレルメーカーを中心に日本の高機能・環境配慮型生地素材の輸出版売も行っています。



【インタビュー】

マーケティング課所属 入社2年目 中西さん / 営業課所属 先輩社員 森口さん

お二人にインタビューしました！

Q. 入社した理由を教えてください。

中西さん

好きな服に携わる仕事に関わりたいと思い、アパレル業界をみていました。学生時代にアパレル関係でアルバイトをしていたので、違うことがしたいと思いアパレル業界の繊維商社というB to B (Business to Business) の会社を探していました。いくつかの企業を考えていました

が、「人の役に立ちたい」という自分の就活の軸があり、当社が機能性などを考慮した学生服やビジネスユニフォームといった人の役に立つ服を作っている点がいいなと思ったため入社を決めました。



Q. 入社前後のイメージの違いはありますか？

中西さん

イメージと違った点は営業や企画が製品に関する会議をし、賑やかな社内のイメージを持っていましたが、実際は結構静かだと感じました。しかし、入社後は人が優しくて・休暇が取りやすいなどいいギャップがありました。

Q . ユニフォーム事業部の好きなところとは？

森口さん

やる気があれば様々なことに挑戦できることです。また、営業はある程度、自分の裁量で進められます。入社当初は先輩社員についていったりして技術を学んでいって、自分の中に経験として落とし込み、自分のやり方で進められるところです。

中西さん

他の事業部と比べて、ユニフォーム事業部は関わる業界の範囲が広いので、いろんな業界の方とも関われるのがいいところだと思います。

Q . ユニフォーム事業部でのやりがいは何ですか？

森口さん

納品した際にお客様に言われる感謝の言葉です。ただそこまでにどれだけ準備しているのが重要になります。ユニフォームは納品をするまでに結構時間がかかります。デザインや生地
の提案などお客様の要望に応じていく必要があるので、大変ではありますが、納品して実際にお客様から好評だったということを感じたときにやりがいを感じます。

中西さん

私はマーケティング課なので、営業と違って数字のような目に見えるやりがいみたいなものがなくて難しいところではありますが、マーケティング課としてのデータ分析や市場調査内容・報告書が誰かのためになった時はすごくやりがいを感じます。

Q . どのような人がユニフォーム事業部に向いていると思いますか？

森口さん

私が感じているのは、ユニフォーム事業部の場合、自分の意志を持っている人だと思います。

Q . これからユニフォーム事業部でよりよくしていきたいところがありますか？

森口さん

個人個人で仕事をしているところがあるので、各々が持っている情報を共有していきたいです。そのためにもデータの共有など簡単に行えていけたら良くなっていくのではと思います。

中西さん

マーケティング課目線にはなりますが、データの見える化と情報管理を正確に蓄積する必要があります。情報は会社の財産なので、正確に管理し蓄積を共有することで今後のお客様への対応をよりよくできると考えています。

【インターン生から見たユニフォーム事業部】

魅力

- オリジナル制服やファン付きベストといった様々な企業や職種のユニフォームに携われる！
- 海外とのつながりも強くて有名なハイブランドに提供する生地も扱っている！

体験する前後で変わったこと

- サンプルの作成や梱包作業など工場で行われていると思っていたような作業が手作業でも行われていたところ
- 私たちがよく知っている有名な企業や身近な企業の制服も作っていることが分かった！

体験内容で驚いたこと

- 他社の制服と比較したり、現在の制服からリニューアルしなくてはいけない部分を探したりユニフォームを作る前に沢山のリサーチをしていることが分かった！

雰囲気

- 全体的に明るくて男女の仲も良く、にぎやかではあるがONとOFFがしっかりしていて皆さん仕事をテキパキしていた
- 他の事業部と比べて英語を使用するなどグローバルな雰囲気が強い！

4 . 人事担当さんへのインタビュー

総務部 人事担当の澤田部長にインタビューをしました！

Q.チクマで働くにあたっての魅力は何ですか？

まず一番大きな魅力は、ユニフォームは繊維業界の中では比較的安定性の高い分野であることです。一般アパレルに比べてユニフォームは流行に左右されにく



いです。またユニフォームは春夏物、秋冬物の2回転が多いので、一般アパレルと比較すると働く人にとっては落ち着いて働ける環境かもしれません。

Q.チクマ全体でこれからよりよくなると思うところがありますか？

様々な価値観や状況で働く人が増えてきていますが、そうした人たちがちゃんと力を発揮してもらえるように、職場環境を整えていくというところです。

Q.インターン実習生を受け入れている理由は何ですか？

普段は人に説明したり、代わりにやってもらうことは少ないので、インターン生に自分の仕事を説明できるということは、自分の仕事を改めて考えるのに大切な機会になっています。新入社員にとっては自分より年下のインターン生に教えることで、気持ち引き締まるのかなと思います。またインターン実習生の皆さんがこれから社会に出るためのきっかけ作りだったり、勉強したりバイトしたりするときも違う目線で見れるようになるのかなと思うので、そういったところでも役に立てればいいなと思います。

Q.どのような人材を求めていますか？

まずは繊維や服が好きの人です。自分の興味のないことをやっても楽しくないと思うので。あとは仕事の中で嘘をつかない人です。失敗はたくさんするものなので、ちゃんと伝えられる人だといいなと思います。



Q.最後に就職活動中の大学生に一言お願いします！

興味がある業界だけを見るのではなく、色んな会社を見て視野を広げてみると、新たな気づきがあるのではないかと思います。

5 . インターン実習生の感想

最後に一人ずつ全体の感想を書きました！

藤澤

私は、貿易などの業務も行っているというところに魅力を感じてチクマさんのインターンシップに参加することに決めました。正直なことを言うと、最初は服や繊維についての知識はあまりなくて、やっていけるのか自信がなかったんですが、10日間でたくさんの知識を得ることができたし、ユニフォームを着ることの意味を考えたことがなかったんですが、機能性・耐久性・デザイン性に流行など、様々な点に気を配って作られているんだと実感しました。さらに、株式会社チクマという企業のことの理解が深まるのはもちろんですが、「商社」としての企業の働き方も知ることができました。10日間で、3つの事業部を回り、その中でも様々な課を体験して、本当に充実した10日間でした！この経験は必ず就職活動に活かしていきたいと思っています。

田辺

私はもともと企画職に興味があったのですが、事前に株式会社チクマさんの服育やMOTTAINAI SCHOOLなどへの取り組みを知り、どのようにして服の企画に環境促進や教育を取り入れているのかを知りたいと思い、参加させていただきました。実際には服をECO素材にしたり、LGBTに対応した制服を作ったり、服のリサイクルに取り組んだりされていることを知り、物作りと社会貢献の両立について具体的なイメージをすることが出来ました。

また私はもともと服飾についてあまり知らず、エンドユーザー目線でしか服というものを見れていなかったのですが、今回の10日間のインターンシップを通して、一つの服ができるのにいくつもの作業が地道に積み重ねられていることを知り、服に対する見方が変わりました。そして働いている方々を間近で見ていると、企業に就職して働くというイメージが今まで以上に明確になったと感じます。今回の経験を就職活動に活かしていきたいと思っています。

田中

私は大学で服飾を学んでおり、将来はファッション関係の職に就きたいと考えていたのですが、制服やユニフォームの企画、生産などを行っているチクマさんのインターンシップに参加しました。インターンシップに参加するのが初めてで、初日はすごく緊張しましたが、チクマで働いている皆さんが優しく温かいと感じました。また、インターンシップを通し

て、ジェンダーの問題や環境問題、SNSの課題など様々な社会へのアプローチの仕方を学ぶことができ、制服やユニフォームに求められるものがとても高くなっていることが分かりました。これからはデザイン性だけでなく、機能性や表面だけでは見えない細かなところにまで目を向けて服を選びたいと思います。また、就職活動にも今回学んだ経験を生かしていきたいです。

勝田

私はこのインターンシップを機会にチクマさんを初めて知りました。そしてチクマさんにした決め手は様々な事業部に行かせていただけること、ホームページを拝見した際の印象でした。ホームページの中で一番印象に残ったのがチクマノループや服育でした。そしていざ社内に来てみると実際にリサイクルの一環としてゴミの分別や裏紙の再利用を積極的に行っており、事業として環境配慮やSDGsを提唱しているだけでなく、会社全体で環境について考えておられることが分かり感銘を受けました。

最初は会社という場所に行くこと自体に緊張し、私に仕事ができるのかなど不安でしたが、チクマの皆さんは何も分からない私を本当に優しく受け入れてくださり、皆さん仲が良く先輩後輩で互いに助け合っている所を見てとても温かい会社だと感じました。

この経験は今後の就職活動、将来の夢に必ず活きると思います。私は今回のインターンシップが人生で初めてでしたが、初めてがチクマさんで本当に良かったです！